

地域ぐるみで育む豊かなこころ

教育

市制施行当初から最も力を入れてきたことのひとつが学校教育です。「教育の東金」と言われるほど、教育体制や施設の充実につとめています。

昭和12年の幼稚園の開園以来、幼児教育の充実につとめ、すこやかな成長を支援しています。現在は少子化が進むなか、幼稚園では3歳児教育や、少人数体制に取り組んでいます。

小中学校では、国際化・情報化に対応できるよう、英語教育やパソコンを活用した学習を充実させています。生徒のこころの悩みに対応するため、中

学校にはスクールカウンセラー、小中学校に心の教室相談員、市役所に家庭教育指導員がいます。また、適応指導教室「みどり学級」を設置し、相談と指導を行っています。学校給食については、小中学校とも自校方式で実施されています。

幼児教育・義務教育ともひきつづき教育水準の向上を図り、安全で機能的な施設整備にも取り組んでいます。さらに家庭や地域と手を結び、人とのふれあいのなかで社会性を育てています。



上：預かり保育 Day care center
保護者の事情に合わせ、幼稚園終了後も幼児を預かります。

中：中学校の情報教育
Information education at a junior high school
パソコンを活用した学習を充実させるため校舎内LANの整備を進めています。

下：学校支援ボランティア
Volunteer assistant instructors
自然観察グループとさかねウォッチングによるトウキョウサンショウウオの観察。学校での教育活動に、保護者や地域のみなさんの協力を活かしています。



3歳児教育
Nursery school for 3-year-olds
多様化する保育需要に対応するため、現在は4つの幼稚園で実施している3歳児教育を他の園にも広げています。



右：中学校のALT授業
ALT English class at a junior high school
外国語指導助手(ALT)による英語の授業で、国際人を育てます。



左：小学生の福祉活動
Elementary schoolers engaged in social welfare activities
ボランティア活動を通じて社会に参加し、



図書館のインターネット検索
Internet search at the library
平成15年からパソコンで蔵書検索と予約ができるようになりました。

いつでも学び親しめる生涯学習

市では昭和50年代に中央公民館、各地区公民館、市立図書館などが次々と新築され、多くの市民が生涯学習の場として活用しています。

公民館では、主催の講座が数多く開かれ、さまざまな学習グループが集まっています。図書館の利用者も年々増えており、蔵書を充実させるとともに、車両で市内を巡回する移動図書館でも図書貸し出しを実施しています。また各種講座や展示会、お話し会など、図書館活用の幅を広げています。城西国際大学でも公開講座が行われ、学ぶ機会が一層充実しました。

生涯学習指導者データバンクなども活用し、市民の能力を活かした活動を展開しています。より多くの市民が参加したくなるような生涯学習プログラムを用意し、だれもが気軽に学ぶことのできる環境づくりをしています。



親業訓練講座
Parents' class for raising children
子育てに関する不安を解消し、親たちの交流も図っています。

Schools in the city are being opened to the general public, who help to provide instruction for course work and club activities, and who use the schools to further their own continuing education. Continuing education that appeals to everyone is helping to foster a richer spirit.



自然体験プログラム
Experience Nature program
なつやま・ゆきやま探検隊など、青少年が自然のなかで貴重な体験をしながら、他の地域の人々とも楽しく交流しています。



上：JIU公開講座
Open classroom at JIU
城西国際大学と連携し、市民の学習意欲に応える公開講座を実施しています。

中：七宝焼き教室
Class for cloisonne work
趣味・芸術・学問など多彩な分野の公民館講座が開かれています。

下：房総子どもかるた大会
Boso Karuta tournament for children
小中学生が「房総子どもかるた」を使い、県大会出場をめざし、競い合います。子ども会育成協議会が主催し、ジュニアリーダークラブも活躍しています。